

経済 信州発

県内情報リンク

★次期産業振興戦略プランの柱はDXや脱炭素

県は24日、県中小企業振興審議会の次期計画検討部会を県庁で開いた。産業振興の方向性を示す「県ものづくり産業振興戦略プラン」の次期計画について、DX（デジタル技術による変革）やゼロカーボン（脱炭素）、人材育成といった要素を重視する方向を示した。

次期計画は、2023年度からの5年間。県プロフェッショナル人材戦略拠点（長野市）の濱田州博（くにひろ）が、統括マネージャーが部長を務め、22年10月までに部会案を決定する。県は次期計画について、「ものづくりにとわれず、稼げる産業、革新力に富んだ産業の創出、育成に向けた内容にしたい」とした。

★チャレンジガノの成果発表会

県は2月14日、県内8市町村と県内外の企業が連携して地域課題の解決に取り組む「おためし立地チャレンジガノ」の成果発表会をオンラインで開く。地域交通の利便性向上や山岳観光の促進など、各プロジェクトの本年度の成果を発表する。

昨春秋、8市町村が挙げた地域課題を特設のマッチングサイトで公表。県内外の60社から157件の事業提案があり、各市町村がそれぞれ企業との取り組みを進めている。発表会では飯田市、上伊那郡長野町、北安曇郡白馬村の担当者らが現状を報告する。午後3～5時。参加無料。県ホームページなどから申し込み。

県内新製品

☆電子看板向け業務用ワイド液晶ディスプレイ

飯山市で主力生産拠点があるマウスコンピュータ（東京）は、「Iiyama（イイヤマ）」ブランドの業務用ワイド液晶ディスプレイ「電子看板」を開発した。デジタルサイネージ（電子看板）向けに高精細な4Kの画像や映像に対応。商業施設などの広告宣伝用途の他、大画面を生かしてビデオ会議などにも使える。

24時間の連続使用に耐え、消費電力も抑えられる仕様。画面サイズは42.5型と54.6型の2種類があり、それぞれオープン価格。

物産相場 24日

(金農農本部調べ) [注]キウリ・トマトはL・M・S・Eの4タイプ。アジマスはA・B・C・Dの4タイプ。価格変動

銘柄	LL	L	M	動向
▽ナス(100%)				
京中	50	39	32	56
京阪神	25	20	20	56
九州	-	-	-	55
信越	45	42	37	45
▽エンキダケ(100%)				
京中	42	30	25	30
京阪神	39	29	24	10
九州	39	30	23	16
信越	45	37	34	-
▽エンキダケ(200%)				
京中	63	56	50	55
京阪神	61	55	50	45
九州	60	54	47	45
信越	56	53	47	55
▽メロメロ(100%)				
京中	61	41	30	-
京阪神	58	42	35	-
九州	54	40	35	-
信越	51	47	47	-
果物				
▽サンふじ(10%)				
信越	3800	3300	3300	3300

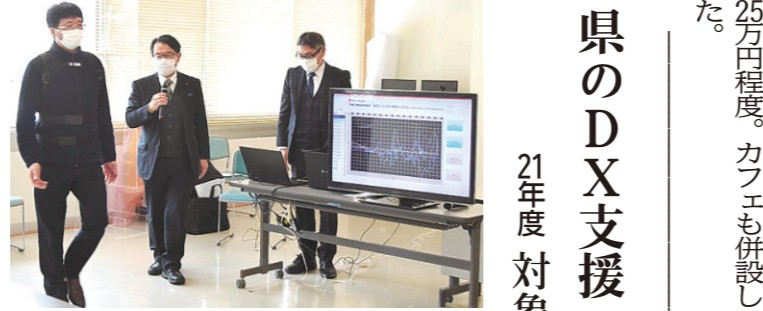


再利用し家具製造・販売 長野の「和人」

古民具や古材を再利用した家具を製造・販売する「和人」(長野市)は、初のショールームを長野市東和町にオープンした。新型コロナウイルスでテレワークが普及し、自宅の家具にこだわった個人客が増加したことに対応。これまでにはEC(電子取引)サイトのみでの販売だったが、実際に製品を見て選べるショールームの利点を生かす。個人客のさらなる取り込みを図る。

同社は、長野市内でブティック3店舗を運営するタイムコーポレーション(長野市)の完全子会社として2014年に設立。古民具や解体家屋から出る柱や梁などを使って家具を作っている。

これまでは旅館や飲食店などからの受注が7割を占めたが、新型コロナウイルスでテレワークが普及し、自宅の家具にこだわった個人客が増加したことに対応。これまでにはEC(電子取引)サイトのみでの販売だったが、実際に製品を見て選べるショールームの利点を生かす。個人客のさらなる取り込みを図る。



県のDX支援5事業に進展

県産業技術総合センター環境・情報技術部門(松本市)は24日、県内企業のDX(デジタル技術)による変革を支援する「AI活用IoTデータ」を推進する5事業に進展した。同センターは、自社のDX(デジタル技術)による変革を支援する「AI活用IoTデータ」を推進する5事業に進展した。同センターは、自社のDX(デジタル技術)による変革を支援する「AI活用IoTデータ」を推進する5事業に進展した。

切り花

(各本)

銘柄	LL	L	M	動向
▽バラ				
京中	50	39	32	56
京阪神	25	20	20	56
九州	-	-	-	55
信越	45	42	37	45
▽エンキダケ(100%)				
京中	42	30	25	30
京阪神	39	29	24	10
九州	39	30	23	16
信越	45	37	34	-
▽エンキダケ(200%)				
京中	63	56	50	55
京阪神	61	55	50	45
九州	60	54	47	45
信越	56	53	47	55
▽メロメロ(100%)				
京中	61	41	30	-
京阪神	58	42	35	-
九州	54	40	35	-
信越	51	47	47	-

旅行予約サイト 簡単に



中小事業者など想定

観光関連ウェブサイトの制作などのフィールドデザイン(長野市)とシステム開発のアドバンステクノロジー(甲府市)は、中小観光事業者や観光協会向けの旅行予約管理システムを開発した。観光地が作る「着地型」ツアーの予約などのシンプルな予約サイトを作る。費用を圧縮し、顧客にダイレクトメール(DM)を送ったりクーポンを発行したりできる機能を備え、中小事業者に使い勝手が良い予約サイトが作れるシステムにした。

費用圧縮 DMやクーポン発行機能も

体積型旅行プランや、貸し切りバスツアーなどの予約サイトとしての利用を想定。事業者はツアー名や行程表、会場の地図といった旅行商品の情報をパソコンで入力することで簡単に予約サイトを作成できる。自動翻訳機能で英語のページもできる。事業者単独では費用や知名度が課題となり導入が難しい場合でも、観光協会などが事業者のプランを複数集め、観光地として共通の予約サイトを設ける使用も可能だ。

システム上で予約から決済まで一貫して処理できる。旅行者が大手旅行サイト経由でも、旅行者の氏名や連絡先といった情報をDPA(ロボット)やAI(人工知能)で自動でシステムに取り込む。顧客情報を基に新商品やおすすめDMの送信や、利用者の「誕生日クーポン」などを発行する操作もできる。リピーターの獲得につなげられる。

「フィールドデザインシステム」は、フィールドデザインの予約管理システムの画面。各事業者の好みのデザインに変更できる。

国際結婚 テレビ通話に活路

日本人男性と中国人女性仲介千曲の日華商事(千曲市)は、インターネットを使ったテレビ通話によるお見合いを強化している。新型コロナウイルス下の渡航制限で対面の接点が難しいため、同社を通じて成婚数は減少。今後、男性客がタブレット端末でテレビ通話ができるスペースを確保したワゴン車を導入し、「走る結婚相談所」を開業を予定する。県外の集客にも力を入れる。

同社は2012年、中国東北部ハルビン市出身の渡航代理店社長が設立した。もともと祖母が長野市から満蒙開拓団員として旧満州に渡り、現地の男性と結婚。渡津さんは08年(昭和37)年に祖母らと日本に引き揚げ、06年に帰化した。

主な顧客は、関東や中国圏の日本人の独身男性で、比較的親日家が多いハルビン市在住で、離婚歴がある中国人女性。通常はマッチングアプリやスマートフォンなどのテレビ通話を通じて、互いの国を訪問してお見合いする。成婚の場合、男性は渡航費などを合わせて約300万円を支払う。

お見合いで使うタブレット端末を操作する渡津社長

カボチャ手軽に 即席みそ汁

ハナマルキが3月2日発売

ハナマルキ(伊那市)は、今年春の新商品を発表した。カボチャを手軽に食べられる即席みそ汁2品を3月1日に発売する。

野菜のだしのみを使用した即席みそ汁「栗かぼちゃのお味噌汁5食(1食16.5%)」を発売する他、ふたを開けて湯を注ぐだけで食べられる「スグ旨カップみそ汁」シリーズに「かぼちゃ(12.3%)」を加える。

自社の調査でカボチャは、好きだけれども家庭で調理が面倒との回答が多かった。2品のみそ汁には、同社が2年かけて開発したフリーズドライのカボチャを使用。カボチャを蒸した後にフリーズドライにする加工法で、湯をかけたとほくほくした食感と甘味を楽しめる。カボチャの厚みは従来品の1.5倍にした。価格はいずれもオープン。

BCLチャンピオン、そして日本一を目指す信濃グランセローズをファン丸となって後押ししよう!

2022シーズン Grazie club 会員募集!

Grazie club 2022 8つの会員コース

コース名	VIP (15000円)	プレミアム (50000円)	デラックス	レギュラー	シニア (60歳以上)	スタンダード	ビギナー	ジュニア (高校生以下)
年会費(一円)※税込	50,000円	30,000円	15,000円	10,000円	10,000円	5,000円	3,000円	3,000円
チケット枚数 ※VIP・プレミアムは全席指定・優先入場	シーズンパス	シーズンパス	18試合分	10試合分	12試合分	6試合分	3試合分	10試合分
来場ポイント(1回の来場につき)	4pt	3pt	2pt	2pt	2pt	1pt	1pt	1pt
会員証	●	●	●	●	●	●	●	●
メールサービス	●	●	●	●	●	●	●	●
イヤープック	●	●	●	●	●	●	●	●
当日券割引入場	●	●	●	●	●	●	●	●
オフィシャルレポート	●	●	●	●	●	●	●	●
イベント参加権	●	●	●	●	●	●	●	●
押しメン書中見舞い	●	●	●	●	●	●	●	●
オリスタ・長野県営駐車券	●	●	●	●	●	●	●	●
オーセンユニ2022モデル	●	●	●	●	●	●	●	●
ポンチョ	●	●	●	●	●	●	●	●
ゲルクッション	●	●	●	●	●	●	●	●
ナップザック	●	●	●	●	●	●	●	●

【お問い合わせ先】グラッツェクラブデスク 〒380-8546 長野市南町657 信濃毎日新聞社地域スポーツ推進部内 TEL: 050-3768-9566 (平日: 09:00-17:00) FAX: 026-238-0007 E-mail: grazieclub@shinmai.co.jp